

イタリアンパセリーの育て方

イタリアンパセリーとはセリ科で通常のパセリよりも葉の縮みがなく、香りが少ない。

■ 年間カレンダー

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一般地	タネまき												
	定植												
	収穫												

春まき・秋まきが可能です。

発芽温度が低いのと発芽まで時間が必要です。

肥沃な土地を好み、極端な過湿と乾燥は避けてください。

プランターでも簡単に栽培できますが、冬越しをした時には春にとう立ちします。花芽を早く摘み取ってください。

発芽適温: 15~20℃ 生育適温: 15~20℃
 土壌適応性: pH6.0~7.0 輪作年限: 1~2年

1 タネまき

タネまきはセルトレイやポットに行います。タネまき用の培土を入れて土を湿らせ、タネを3~5粒まき薄く土をかけたら手で軽く押さえます。直播の場合は、スジまきか25cm間隔に3~5粒蒔きます。



2 畑の準備

植え付けの2週間前位に堆肥と石灰、油粕・化成肥料等を散布し、よく深耕しておきます。肥料は根を作るために堆肥を十分に混ぜ込んでください。

3 定植



本葉が2~3枚の時に2~3本に間引きます。

4 管理



1本に間引きを行ったら、一度7.5cmのポットに植え替えてもよいでしょう。



プランターに植える時には密植にならないように注意し、普通サイズならば2~3本が良いでしょう。

5 収穫

大きくなった外葉から順次摘み取って収穫します。生のほか乾燥して保存するのもよいでしょう。

